

## 2 食中毒統計

平成26年に本市で発生した食中毒は件数6件、患者数291人であり、前年(件数6件、患者数52人)と比べて患者数が増加している。

原因となった物質はカンピロバクターが3件、病原大腸菌が1件、サポウイルスが1件、クドア・セプテンpunkタータが1件となっている。

表4 食中毒事件及び患者数(病因物質)

	病 因 物 質													
	総 数	サ ル 属 菌 モ ネ ラ	ブ ド ウ 球 菌	ボ ツ リ ヌ ス 菌	腸 炎 ビ ブ リ オ	病 原 大 腸 菌	そ の 他 の 細 菌	ノ ロ ウ イ ル ス	メ タ ノ ー ル	そ の 他 の 化 学 物 質	植 物 性 自 然 毒	動 物 性 自 然 毒	そ の 他	不 明
件 数	6					1	3						2	
患者数	291					174	44						73	

表5 食中毒事件及び患者数（原因施設・原因食品）

原因施設	総数	魚介類			魚介類加工品	肉類及びその加工品	卵類及びその加工品	乳類及びその加工品	穀類及びその加工品	野菜及びその加工品	菓子類	複合調理食品	その他	不明
		貝類	ふぐ	その他										
総数														
事件数	-													
患者数	-													
家庭														
事件数	-													
患者数	-													
販売店														
事件数	-													
患者数	-													
飲食店														
事件数	5												5	
患者数	117												117	
製造所														
事件数	-													
患者数	-													
仕出屋														
事件数	1												1	
患者数	174												174	
旅館														
事件数	-													
患者数	-													
その他														
事件数	-													
患者数	-													